

## (1) 同和問題

No	タイトル	内容	種別	時間/ 制作年
36	大切なひと	～ネット社会における部落差別と人権～ ある日、主人公は、友人が投稿した動画がバズったと聞く。だがその動画とは、かつての被差別部落を訪れ、過激な編集を施したものだ。部落だと動画に映っていたのは、主人公のことを本当の家族のように可愛がってくれた人の家であった。差別や偏見を煽る動画を消してほしいという主人公の切実な想いを聞いた友人は、すぐに動画を削除するが、第三者によって削除したはずの動画がネット上で拡散してしまう。 ※字幕・副音声版付き	DVD	34分2023年
35	気づいて一歩ふみだすための人権シリーズ① そんなの気にしない-同和問題-	この作品は二人の友達同士が主人公です。タイトルの「そんなの気にしない」は親友に自分が同和地区出身だということを告白したときに返ってきた言葉です。その一言がきっかけで二人はすれ違っていき、相手を傷つけるものがあるかもしれない。そして、壁を乗り越えるのもまた、相手を信じる力だということを作品で伝える。 ※解説書・チェックシート付き ※字幕・副音声版付き	DVD	17分 2016年
34	人権アーカイブ・シリーズ同和問題 ～過去からの証言、未来への提言～ ～未来に向けて～ 法務省・（公財）人権教育啓発推進センター・東映 ※平成26年度法務省委託人権啓発教材	【人権教育・啓発担当者向け】 同和問題～過去からの証言、未来への提言～ ※証言集あり  【一般向け】 同和問題～未来に向けて～ ※活用の手引きあり	DVD	61分/19分 2014年
33	部落の心を伝えたい シリーズ第21巻 結婚差別400事例-弘瀬喜代-	「通婚率90%以上」そんな統計から、部落差別は解消したかのような誤った認識が広がっている。数字の奥にある厳しく悲しい現実を知る弘瀬喜代さんの講演は激しく心を打つ。	DVD	28分 2013年
32	私の中の差別意識 部落差別問題から考える	ドキュメンタリーを通し、差別された人々の心の痛みを伝えつつ、どうすれば差別がなくなるのか考えるきっかけを提供するとともに、自らの差別意識に気づき、正しい知識や判断力を持つことの大切さを伝える。	DVD	24分 2010年
31	えせ同和行為排除のために （人権教育啓発推進センター）	えせ同和行為（高額書籍）の例に対してどう取り組んで行くか。ドラマを通じて会社での対応を示唆するビデオ	ビデオ	30分 2004年
30	風かよう道 身近にある差別の根元を考える！（和歌山県同和委員会）	古い因習にとらわれている主婦とその家族を通して六曜、占い、ケガレなどが差別意識を形成する土壌となっていることを提起しながら今日の問題であるPCを悪用した差別事件も絡めて身近にある差別を考える。	ビデオ	35分 2001年
29	私の歩んだ道～差別の中を生きて～（長野県同和教育推進協議会）	部落という言葉すら知らない女性が部落の青年と結婚して40年。3人の子どもをもうけたが長女は結婚差別を受ける。差別に対して無意識の女性が家族や周りが受ける被差別経験を通して変わっていく過程を描いたドキュメンタリー ※別添冊子あり	ビデオ	35分2000年
28	風化からの告発-身元調査を考える（ヒューマンクリエイティブセンター）	1975年の部落地名総鑑事件から二十有余年。あの時の戒を破り、差別を商う調査会社。企業と市民の差別意識を問うドキュメント！	ビデオ	32分 99年
27	雨あがり（和歌山県同和委員会）	銀行に勤める若者が同和問題に直面し、上司の間違った考え方を正していく	ビデオ	55分
26	愛は海より深く（和歌山県同和委員会）	外国人で肌の色が違うサンコンはよく差別を受けた。他方で同和地区出身の父親をもつ順子は、父親を無意識に差別している。サンコンは、順子に言う。「相手をよく理解することが大切な…それと心の問題が差別をなくしていくのよ」	ビデオ	55分 94年

25	サインはストレート（埼玉県教育委員会）	高校野球をテーマに、高校生たちが部落差別の解消を目指して立ち向かっていくその姿を明るく爽快なタッチで描き、同和問題解決への積極的な態度と実践力を育て、人権尊重の精神を基盤とした差別のない明るい地域社会づくりをめざす一歩となることを願って制作。	ビデオ	45分
24	橋のない川（解放出版社）	人間の尊厳を掲げて敢然と差別に抗して立ち上がっていく人々の姿を描く。被差別部落に生まれた兄弟の成長を通して、真の人間の豊かさとは何かを問いながら、全国水平社結成に至るまでの人々の闘いを描く。	ビデオ	139分 92年
23	おーい！（四区制作会）	東京で実際に起きた部落差別を取り上げ、調査がいかに人を傷つけるのか、無知・無関心がなぜ差別につながるのかなど、二人の幼なじみの友情を交えながら描いたドラマ。 ※別添チラシあり	ビデオ (4本) DVD(1本)	45分 97年
22	菜の花（総務庁ほか）	福岡県警刑事であった実在の人物が、郷土史への興味から部落問題に目を向け、「福岡部落史研究会」を設立、やがて現職の刑事という職業を投げうって部落史研究に専念。部落の生産・労働の歴史に焦点をあて、その後の部落史研究、部落解放運動に新たな一石を投じるまでの姿を描く。	ビデオ	57分 96年
21	贈られた湯飲み茶碗（兵庫県ほか）	陶芸展の出品にからんで被差別部落出身の女性に差別的な態度をとる若手陶芸家。しかし、阪神・淡路大震災の被災地のお年寄りとのふれあいから、自分の心の底にひそむ差別意識に気づいていく。そのきっかけとなったのが、被差別部落出身の女性がお年寄りに贈ったひとつの湯飲み茶碗であった。	ビデオ	48分 96年
20	はるか素顔の19歳（大阪府教育委員会）	プロゴルファーになる夢を抱いてゴルフ場で働く若い女性が、一人悩むものの、先輩や友人の誠実な生き方を学び、勇気づけられ、力強く生きる姿を描き、今日の人権・同和問題について考える。	ビデオ	54分 95年
19	不意の旅人（東映株式会社）	南国の古い城下町を舞台に、三十余年行方の知れなかった男が、彼の姪の家族と同和地区に住む母子家庭の一家にさまざまな波紋を投げかける。ひたむきに、そして真摯に生きる人々が繰り広げるにんげんドラマの中で、次第に「見えない差別」の実像が照射され、それぞれの人々が自らの心を見つめなおしていく。	ビデオ	60分
18	叫びとささやき（株）ホットライン・（株）フルーク）	大阪松原の被差別部落・更池。そこに住み、働き、根強い差別とたたかう人々の生の声を聞く。	ビデオ	45分
17	この街に生きる-くらしの中に潜む偏見 Part2.（東京人企連）	企業に働く人間-企業人であっても、職場を離れば、家庭があり、地域社会を構成する一員であるという認識に立ち、企業の休日前日のアフターファイブから、休日の夜までの間の家庭生活、近隣や地域社会との関わりの中で生じる差別性を描く。 ※別添 指導者用テキストあり	ビデオ	34分 92年
16	明日への彩り（埼玉県教育委員会）	定時制高校に通う隆は、ある日クラスメートの則子から父親が同和地区出身であることを理由に差別を受けていることを打ち明けられる。そのことを知った隆の両親は二人の交際に対抗するが、差別されている人たちと接するうちに、次第に心を開き、日本人が持っている世間体意識が差別を生むことを知る。	ビデオ	55分 92年
15	東京の同和問題～その歴史と現状～（東京都教育委員会）	東京でも同和問題にかかわるさまざまな差別事象が見られる。このビデオでは、就職に際しての差別、第二の『地名総鑑事件』ともいべきパソコン通信による差別事件、差別落書など、今日的な差別の実態を伝える。次に、こうした部落差別がどのようにつくられたかを歴史的に描いている。	ビデオ	30分 93年
14 13 12	人の世に熱あれ、人間に光あれ（部落解放研究所）	部落史の学習が単に知識の習得に終わるのではなく、部落差別の非合理性を認識させるとともに、解決に向けての道すじを提言し、部落史研究の成果を示す。 部落の歴史1—前近代 部落の歴史2—近代 部落の歴史3—現代 ※別添冊子 学習の手引きあり	ビデオ	40分 90年 30分 91年 45分 92年

11	問われる身元調査～身近な人権侵害～（品川区）	現在も起こっている差別問題の事例を紹介しながら、私たちがどのような意識で差別問題に取り組んでいけばよいのかを考えていく作品。	ビデオ	27分 92年
10	コスモスの道しるべ（福岡市）	日本国憲法は「婚姻は、両性の合意にのみ基いて成立」として結婚の自由を保障している。しかし、現実には、大変残念なことであるが、結婚差別は依然として起きている。そこで、この結婚問題を中心に、部落差別について考え、それを支えている様々な社会意識などにも目を向けていただくよう、この映画は制作された。	ビデオ	54分 90年
9	翔べ明日へ（四区制作会）	区役所の同和対策室勤務となった主人公がある企業の就職差別事件に取り組んでいたところ、自分が付き合っている女性を両親が身元調査していたことを知り、家計、育ち、学歴等でしか人間を評価できない両親と対立する姿を描きながら、就職差別、結婚差別、身元調査等について考えさせる内容である。※別添解説書あり	ビデオ (VHS3本、β1本)	57分 90年
8	輝け、いのち～部落差別と人権の歴史に学ぶ～（大田区）		ビデオ	30分
7	きずな～にんげんの詩パート2～（東京都同和事業促進協会）	この作品は「にんげんの詩」の続編として、主人公のミツコが差別の現実から目をそむける両親の態度に苦悩する姿を描き、結婚問題や就職差別といった現在でも根強く残る部落差別の問題に対し、逃げることなく真剣に考えていこうと強く決意する姿を描いている。〔アニメーション〕	ビデオ	30分 90年
6	にんげんの詩（東京都同和事業促進協会）	部落差別の問題に直面することになった18歳の少女ミツコが、その差別の根源を追い求めて、時空を超えた幻想的なたびを続ける姿を通して、差別がいかにいわれのないものであるかを明らかにし、明るい未来を築くために差別を解消していくことがどんなに大切かを浮かびあがらせる。〔アニメーション〕	ビデオ (2本)	26分 88年
5	くらしの中に潜む偏見（東京同和問題企業連絡会）	あるサラリーマンの一日をドラマ形式で再現し、私たちの身のまわりにある予断や偏見・差別性に目を向け、自分自身の心・生きざまを反省することにより「差別の本質を見きわめ、同和問題を自らの課題として受けとめるための導入研修用教材	ビデオ	30分 87年
4	人間の街-大阪・被差別部落-（同対審答申20周年制作委）	部落差別に苦しみ、悩みながらも、たくましく生きぬく姿を中心にすえながら、差別とは何か、同和問題の解決とは何か、そして人間とは何かということ	ビデオ	80分 86年
3 2 1	部落差別三部作 差別の歴史（埼玉県教育委員会）	同和問題の歴史的背景の解説 第1巻部落差別のおこり以前を考える（古代～中世） 第2巻部落差別のおこりを考える（秀吉の全国統一～江戸幕末） 第3巻部落差別解消への歩みから考える（明治時代～現代）	ビデオ	66分 84年